

公益社団法人 中部日本書道会 一宮支部

第48回 学生書道展

支部次長 橋本 成良

▼会期 令和元年十一月二十三日(土)～二十四日(日)

▼会場 一宮スポーツ文化センター

第四十八回一宮支部学生書道展が十一月二十三・二十四日の二日間、開催されました。

少子化の進展や習い事の多様化、英語教育への関心の高まりなど、書道を取り巻く環境は厳しさを増すばかりです。心配された出品点数は、前年比三・四％減となりましたが、会場は初日から大勢の来場者でにぎわいました。

恒例の「カレンダー書き」のイベントも好評で、「努力」や「笑顔」など、保護者を前に日頃のけいこの成果を発揮していました。

賞状・賞品の引き換えコーナーでは終始、祝福の拍手に沸いていましたが、「おめでとう」と声をかけられても表情に乏しく、何も言わずに賞状・賞品を受け取り、保護者のもとへかけ寄る姿

が目立ちます。

入賞通知を渡す時は相手の方に向けて「お願いします」、賞状・賞品をもらったら「ありがとうございます」としっかりと言えるようになってほしいものです。こうしたことが自然に出来るよう、普段から子どもたちに教えて行く必要があると思います。

元気な挨拶、しっかりした受け答えは、大きな自信や、やる気につながります。祝福の拍手に負けないくらい元気な挨拶が聞こえたら、入賞者のもとより、指導する側にとっても、大変気持ちのよい展覧会になるのではないのでしょうか。



総出品点数 三、二四八点

招待 六点

無鑑査 四七点

個人賞(知事賞・菊花賞)

一、三二四点

特選 一、二八三点

金賞 五八八点